ケッツＧＯ！有機化合物　説明書



**ＧＯ！**

**ケッツ**

化合物

有機

*原子カードを結合して（つなげて）、有機化合物を完成させるゲームです*

入っているもの

〇　カード（６０枚）

　　　　　 Ｃ(炭素)カード　　 　　　　 Ｃ(炭素)カード

・すべて単結合　　　　　　 ・二重結合(二本線)あり

(一本線)…１０枚　　　　 　…１２枚

Ｏ(酸素)カード　　　　　　 Ｏ(酸素)カード

・すべて単結合　　　　　　　 二重結合(二本線)あり

(一本線)・・４枚　　　　　　　　 ・・・４枚

Ｈ(水素)カード

・・・３０枚　　　　　　　　　　合計　６０枚



〇　説明書

〇　資料



手札

手札

遊び方　（プレイ人数 2,3人）

山札

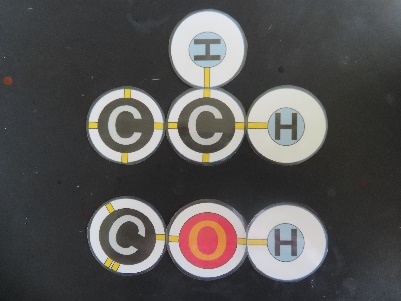
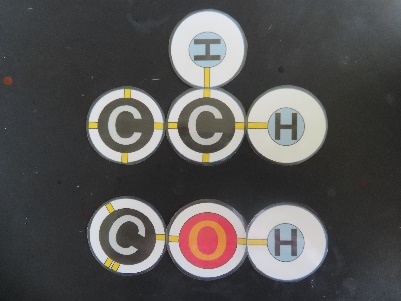
①　カードを裏面にしてシャッフルし、各プレーヤーに手札

として3枚ずつ配る。余ったカードは、山札にする。

②　ゲームの順番を決め、自分の番が来たら手札からカードを1枚、表にして場に並べ

る。そのあと山札からカードを1枚取り、いつも手札を3枚にする。

③　2巡目以降、手札からカードを1枚出し、場に並べたカードの結合手（黄色い線）

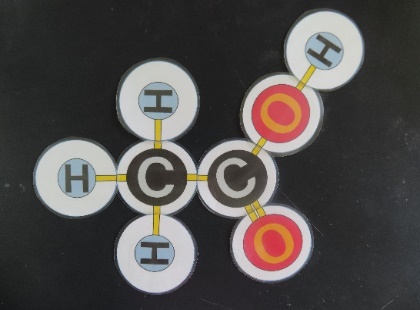
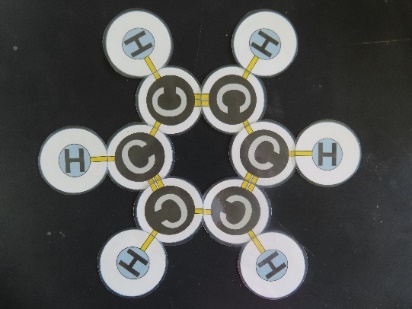
どうしをつなげる。結合手は、1本線は1本線と、2本線は2本線とつなげる。

④　つなげたいカードが無いときは、手札を裏面にして場に捨て、捨てた枚数を山札から取る。取ったカードをつなげたいときは、つなげたあと山札から1枚カードを取る。

⑤　山札が無くなったら、捨て札をシャッフルし、山札にする。

⑥　自分の番に、手札を1枚つなげると有機化合物が完成するとき、

「ケッツＧＯ！〔完成した有機化合物の名前／（例）酢酸，ベンゼン〕」

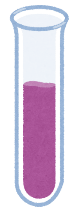
と宣言しカードをつなげる。有機化合物を完成させたプレーヤーが勝ち。

〔ベンゼン〕

〔酢酸〕

⑦　名前が言えない・間違えたプレーヤーは失格。他のプレーヤーでゲームを続ける。

⑧　勝ったプレーヤーは、有機化合物の分子量（※１）が得点になる。また、その有機化

合物に含まれる官能基（※２）の名前が言えれば、1種類につき5点を追加する。

⑨　山札が無くなっても誰も有機化合物を完成できないときは、引き分けとする。

⑩　ゲームを数回行い、得点の合計が一番高かったプレーヤーの勝ち。

※１　分子量・・・分子中に含まれる原子の原子量の合計。原子量は付属の資料を参照。

※２　官能基・・・化合物中の、特徴的な性質を表す部分。官能基は付属の資料を参照。